

令和8年度 最上総合支庁 高病原性鳥インフルエンザ・口蹄疫・豚熱等

防疫演習実施要領

1 目 的

高病原性鳥インフルエンザ・口蹄疫・豚熱等が管内で発生した場合に備え、殺処分等の防疫対策業務に従事予定の職員等を対象に、業務内容への理解を深めるための実地演習を実施し、発生時の迅速かつ適切な初動対応に寄与する。

2 期 日

令和8年9月29日(火) 午前の部 午前9時45分から12時まで

午後の部 午後1時15分から3時30分まで

※同じ内容の演習を午前と午後に2回実施する

3 場 所

最上総合支庁 講堂

4 演習内容

- | | |
|--|-----|
| (1) 演習内容説明・デモンストレーション | 20分 |
| (2) 個人防護具（PPE）の着衣訓練 | 15分 |
| (3) 豚熱発生を想定した豚の追い込み・保定訓練（豚モデル使用） | |
| (4) 高病原性鳥インフルエンザ発生を想定した鶏の追い込み・捕獲訓練
（鶏モデル使用） | 70分 |
| (5) 個人防護具（PPE）の脱衣訓練 | 15分 |
| (6) アンケート記入（講堂） | 5分 |

5 参集範囲

- (1) 最上総合支庁・管内公所関係課職員（防疫対策班）
- (2) 最上管内市町村および農業協同組合等の担当者

6 担当課

総務課防災安全室、家畜保健衛生課